

2-3-3 天北宗谷岬線利用実態調査

令和3年7月26日、28日及び30日の3日間で天北宗谷岬線のJRとの接続便の乗客を対象としたアンケート調査を実施しました。実施方法は聞き取りによるもので、回答総数は63となっています。

(1) 回答者属性

女性と男性の割合はほぼ半数ずつで、10代が4割、次いで60代以上が2割以上を占めました。
浜頓別町、中頓別町及び猿払村の居住者が多く、9割を占めました。

表9-1

性別	回答数	構成比
男性	31	49.2%
女性	32	50.8%
合計	63	100.0%

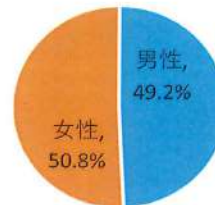


表9-2

年齢	回答数	構成比
10代	26	41.3%
20代	5	7.9%
30代	4	6.3%
40代	10	15.9%
50代	3	4.8%
60代以上	15	23.8%
合計	63	100.0%

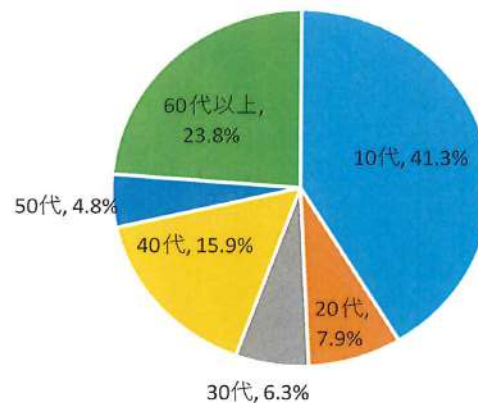
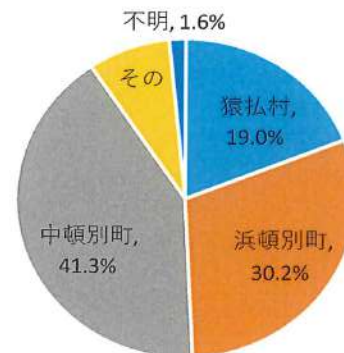


表9-3

居住地	回答数	構成比
猿払村	12	19.0%
浜頓別町	19	30.2%
中頓別町	26	41.3%
その他	5	7.9%
不明	1	1.6%
合計	63	100.0%



(2) 利用状況

利用目的は「仕事」及び「通学」が最も多く、次いで「通院・通所」、「買い物」の順となっています。

JRとの接続については「利用しない」が8割を占めているものの2割弱の方が「利用する」と回答しています。

また、休日の利用については、「利用する」と「利用しない」がほぼ半数ずつとなっており、利用目的は「通学」が5割を超えて最も多く、次いで「私用」、「仕事」の順となっています。

表9-4

利用目的	回答数	構成比
買い物	8	12.3%
仕事	19	29.2%
通院・通所	9	13.8%
観光	3	4.6%
通学	19	29.2%
その他	7	10.8%
合計	65	100.0%

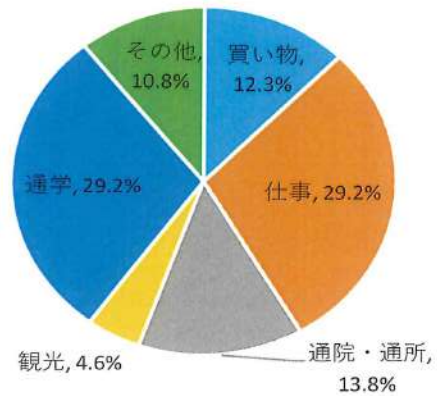


表9-5

JRとの 乗り継ぎ	回答数	構成比
利用する	11	17.5%
利用しない	52	82.5%
合計	63	100.0%

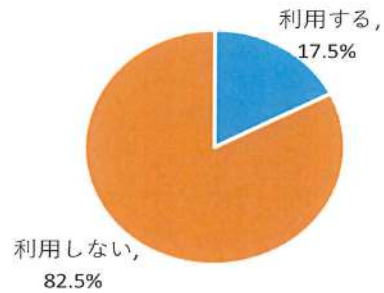


表9-6

休日の利用	回答数	構成比
利用する	30	47.6%
利用しない	28	44.4%
不明	5	7.9%
合計	63	100.0%

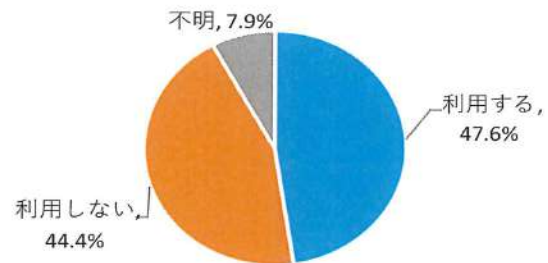
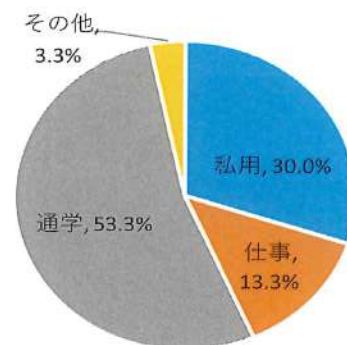


表9-7

休日の 利用目的	回答数	構成比
私用	9	30.0%
仕事	4	13.3%
通学	16	53.3%
その他	1	3.3%
合計	30	100.0%



(3) 意見・要望

「便数を増やしてほしい」という要望や「下頓別と下頓別4町内の間にバス停がほしい」という要望がありました。

2-4 公共交通の課題整理

2-4-1 求められる将来像

中頓別町及び浜頓別町では、公共交通の利用者の減少やそれに伴う交通事業者に対する補助金額の増加が課題となっていることから、経費を抑えながらも現状より利便性を下げず利用者を確保し、将来にわたって維持していくことのできる新たな交通体系の検討が求められています。

また、人口減少・少子高齢化が進行しており、学生の通学手段の確保及び高齢者に対する地域旅客運送サービスの提供がより一層必要となるほか、拠点病院などのある主要都市への人口の流出を抑えることや移住定住を促進する上でも都市部への交通手段の確保等、住民のニーズに応じた公共交通の提供が重要となります。

2-4-2 本計画により運行を確保・維持していく運行系統

路線バス「天北宗谷岬線」が運行している運行系統については、本地域と都市部などの地域間を繋ぐ重要な路線であるとともに、通学、通勤及び通院などの地域内での日常的な交通手段としての役割も担っており、地域にとって欠かすことのできない路線です。

また、都市間バスについても本地域と都市部を直接繋ぐことのできる重要な路線であり、タクシー、福祉有償運送、ライドシェアやスクールバスなどについても地域内の人々の個別の移動ニーズに答えるための欠かすことのできない地域旅客運送サービスです。

2-4-3 公共交通の課題

路線バス「天北宗谷岬線」については、中頓別町及び浜頓別町が今後も増加していくであろう当該路線に対する経費を継続的に負担していくことは難しく、また、運行事業者である宗谷バス株式会社も経費を今以上に抑えながら今後求められる地域旅客運送サービスを提供していくことは難しいとのことから、令和5年9月末をもって、「天北宗谷岬線」の浜頓別町-中頓別町-音威子府村間の運行を廃止し、中頓別町及び浜頓別町を運行主体とした新たな運行体系により当該運行系統を維持していくこととなりました。

当該運行系統については、上述したとおり本地域にとって欠かすことのできない路線であるため、経費を抑えながらも現状より利便性を下げることなく、将来にわたり持続可能な運行体系を構築していくことが必要となります。

3 計画の基本方針と基本目標

3-1 基本方針・基本目標の設定

本計画における基本方針・基本目標を次のとおり定めます。

【基本方針】

誰もが安心して健康で暮らせる快適で住みよいまちづくりを実現するための公共交通を構築する

【基本目標】

基本目標 1 交通関係者との連携による利用者の利便性向上

基本目標 2 利用者ニーズの把握による公共交通の再構築

基本目標 3 交通体系の検討や見直しによる将来にわたる公共交通の維持

3-2 基本方針に係る施策

施策 1 中頓別町・浜頓別町地域公共交通活性化協議会の開催による交通関係者との連携及び公共交通の新たな体系等に関する協議

施策 2 利用者ニーズを把握するためのアンケート等による情報収集

施策 3 利用者の増加や交通サービスの認知度向上に向けた広報活動

施策 4 公共交通の交通体系の見直し等による経費の削減

3-3 目標を達成するための事業及び実施主体等

【事業の名称】

中頓別町浜頓別町デマンドバス事業（仮称）

【事業の概要】

令和5年9月末をもって運行を廃止することが決定している宗谷バス株式会社による「天北宗谷岬線（浜頓別町-中頓別町-音威子府村間）」の区間において、令和5年10月から中頓別町及び浜頓別町が実施主体である新たな運行体系を構築することにより、当該路線を維持し、地域における公共交通を確保していきます。

【実施主体】

中頓別町及び浜頓別町（運行は区域内事業者へ委託）

【実施時期】

令和5年10月～

【地域公共交通における位置付け・役割】

位置付け	系統	役割	確保・維持策
広域幹線	鉄道路線 黄色系統	各拠点と都市部を結ぶ広域交通を担う。	交通事業者と協議の上、一定以上の運行水準を確保
	都市間バス 青色系統 都市間バス 紫色系統		
支線	タクシー ピンク区域	区域内各地域を運行し、軸となる幹線への接続も担う。	交通事業者と連携した取組により一定以上の需要を確保
	デマンドバス 赤色系統		地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用し持続可能な運行を目指す

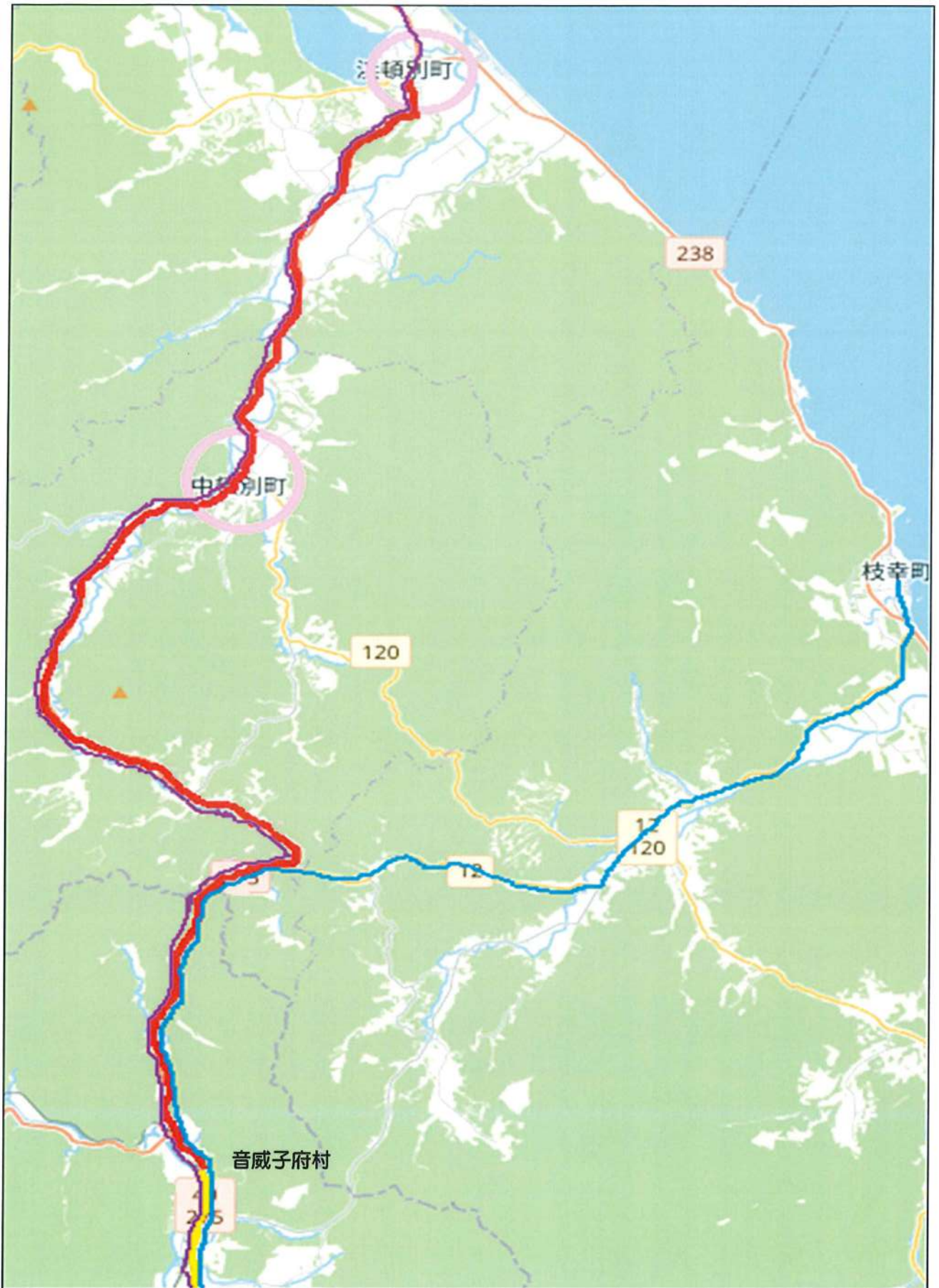
【主なエリア】

中頓別町及び浜頓別町を主なエリアとし、中頓別町及び浜頓別町を通る国道275号線を主な運行ルートとします。ただし、アクセス性を維持する目的地として、音威子府村の当該路線を含めます。

【補助事業の活用】

地域公共交通確保維持事業（フィーダー補助）を活用します。

图3 系統図



4 計画の指標と目標値

4-1 計画の指標

本計画の基本方針に基づき、基本目標に対する指標及び目標値を次のとおり設定します。

基本目標	施策	達成指標	データ取得方法	現況値（令和4年度）	目標値（令和9年度）
1、2、3	1、2、3	新たな運行体系による公共交通（浜頓別町-音威子府村間）の利用者数	運行委託先保有の乗降データにより毎年計測	0人/年	1,400人/年
3	4	公共交通への公的資金投入額	普通会計決算より毎年整理	47.9百万円/年	15.0百万円/年

4-2 計画の進行管理と推進体制

本計画は、計画の策定（Plan）、施策・事業の実施（Do）、進行管理・評価（Check）、見直し・改善（Action）を繰り返すPDCAサイクルの考え方により推進していきます。進行管理・評価（Check）にあたっては、本計画の事業スケジュールや目標値を活用し、住民・交通事業者・行政等で構成される「中頓別町・浜頓別町地域公共交通活性化協議会」を通じて、施策の進捗状況、調査・分析による効果や妥当性の確認を毎年度行うものとしします。

令和 5 年 1 0 月以降の新たな交通体系について（検討状況）

	現行	新たな交通体系
対象路線	天北宗谷岬線	中頓別町浜頓別町予約制デマンドバス（仮称） ※一部の便は浜頓別高等学校通学用スクールバスとする
運行主体	宗谷バス株式会社	中頓別町及び浜頓別町
交通サービスの種類	事業用自動車（緑ナンバー）による 路線定期運行	自家用自動車（白ナンバー）による 路線不定期運行（予約制デマンドバス） ※ダイヤを設定するため区間運行ではなく路線不定期運行とする
運行エリア	浜頓別町-中頓別町-音威子府村間	左記同様
運行回数	浜頓別町-中頓別町間 1日上り4便、下り3便 中頓別町-音威子府村間 1日2往復	1日上り1便、下り3便 ※浜頓別町高等学校通学用スクールバス（一般混乗）は含めていない
運行ダイヤ	<u>別紙1のとおり</u>	<u>別紙1のとおり</u>
運行ルート	主要ルート：国道275号線 音威子府村：北海道道391号音威子府停車場線 中頓別町：北海道道399号中頓別停車場線 北海道道400号小頓別停車場線 中頓別町道 浜頓別町：浜頓別町道 待機場所：音威子府駅、小頓別停留所、中頓別バスターミナル、浜頓別バスターミナル (<u>別紙2のとおり</u>)	左記同様
乗降地点	停留所 (<u>別紙3のとおり</u>)	市街地 乗車は停留所（バス停）、降車はフリー 市街地以外 乗降ともにフリー ※どの区間で停留所を使用するかは要検討
運賃	停留所ごとの三角表 (<u>別紙3のとおり</u>)	現行の運賃を上回らないよう区間ごとに設定 (<u>別紙3のとおり</u>) ※割引運賃については要検討
車両	大型バス7台 ※稚内市-浜頓別町間も含む車両回し	中型マイクロバス3台、10人乗りワゴン3台 ※現行の中頓別町スクールバス及び新たに運行予定の浜頓別高等学校通学用スクールバスとあわせての車両回しを想定
委託先	なし	細谷建設株式会社 ※現行中頓別町スクールバス委託先
予約	なし	始点以外は完全予約制とする 前日〇〇時（未定）までの電話受付
支払い	降車時	乗車時

○運行ダイヤ

天北宗谷岬線(現行)

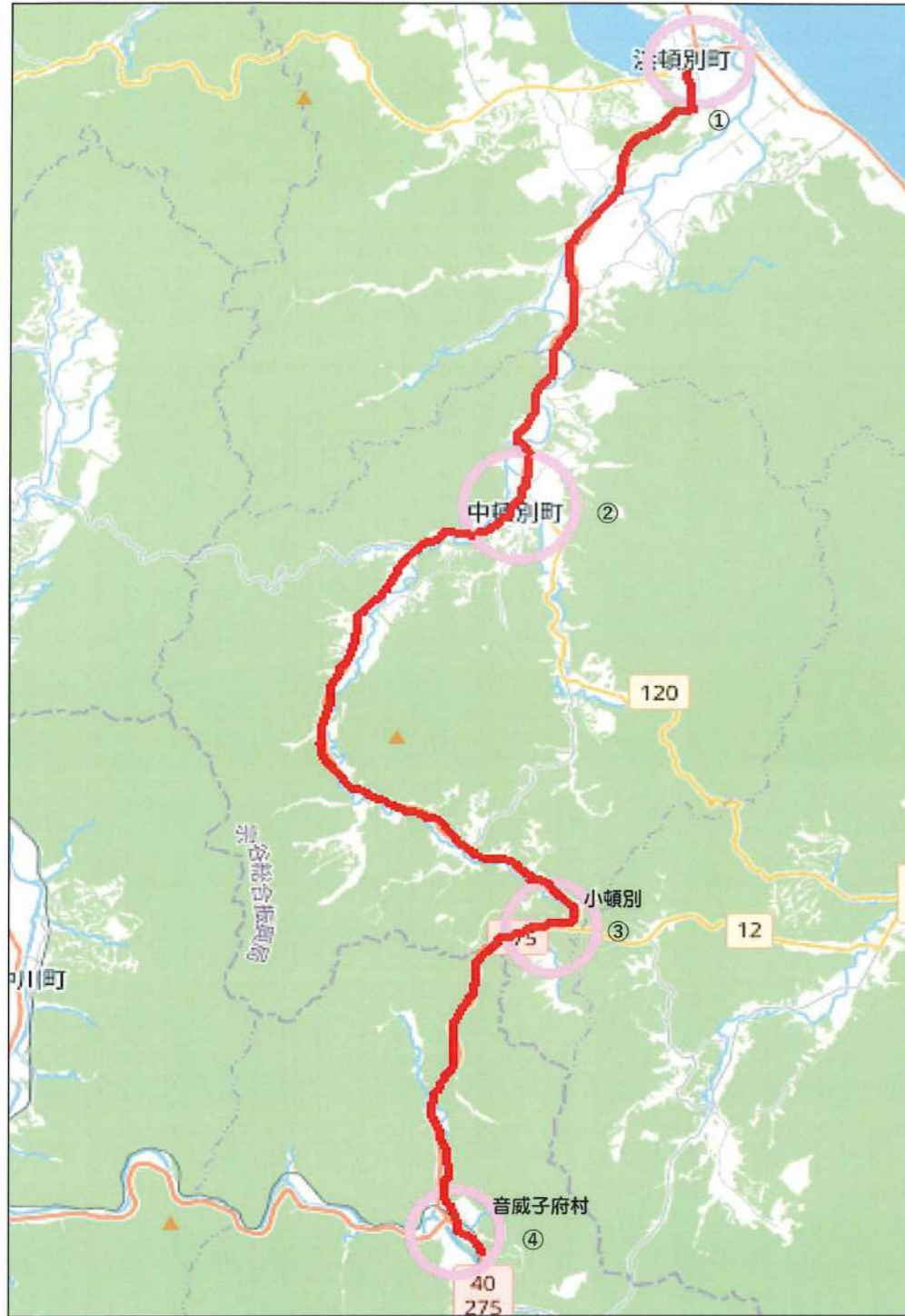
	発車駅名	時刻				
		8:14	12:54	16:13	18:58	
上り	浜頓別ターミナル	8:16	12:56	16:15	19:00	
	浜頓別高校	8:27	13:07	16:26	19:11	
	下頓別	8:39	13:20	16:38	19:24	
	中頓別ターミナル 着発	8:41	13:30			
	長寿園前	8:43	13:32			
	天北厚生園前	8:44	13:33			
	松音知	8:52	13:40			
	ピンネシリ温泉前	9:01	13:49			
	上頓別	9:09	13:57			
	小頓別	9:16	14:04			
	上音威子府	9:25	14:13			
	音威子府	9:37	14:25			
	接続		15:03			
			特急サロベツ えさし号	特急サロベツ えさし号		
		特急宗谷	特急サロベツ えさし号	15:24	16:05	
下り	音威子府	11:20	14:10	16:05		
	上音威子府	11:27		16:12		
	小頓別	11:40		16:25		
	上頓別	11:47		16:32		
	ピンネシリ温泉前	11:54		16:39		
	松音知	12:03		16:48		
	天北厚生園前	12:10		16:55		
	長寿園前	12:11		16:56		
	中頓別ターミナル 着発	12:13		16:58		
	下頓別	12:23	7:50	17:01		
	浜頓別高校	12:35	8:01	17:13		
	浜頓別ターミナル	12:47	8:15	17:25		
		12:49	8:18	17:27		

中頓別町浜頓別町予約制デマンドバス(令和5年10月～)

	発車駅名	時刻			
		スクールバス 回送便	13:15	スクールバス へ移行	スクールバス へ移行
上り	浜頓別ターミナル		13:15		
	浜頓別高校		-		
	下頓別		13:51		
	中頓別ターミナル 着発		-		
	長寿園前		-		
	天北厚生園前		-		
	松音知		-		
	ピンネシリ温泉前		-		
	上頓別		14:25		
	小頓別		-		
	上音威子府		14:46		
	音威子府		15:03		
	接続			サロベツ4号 えさし号	サロベツ1号 えさし号
			札幌(宗谷)	10:41	14:10
下り	音威子府		11:20	14:46	16:05
	上音威子府		-	-	-
	小頓別		11:40	15:06	16:25
	上頓別		-	-	-
	ピンネシリ温泉前		-	-	-
	松音知		-	-	-
	天北厚生園前		-	-	-
	長寿園前		-	-	-
	中頓別ターミナル 着発		12:13	15:39	16:58
	下頓別		12:23	-	17:01
	浜頓別高校		-	-	-
	浜頓別ターミナル		12:49	16:05	17:27

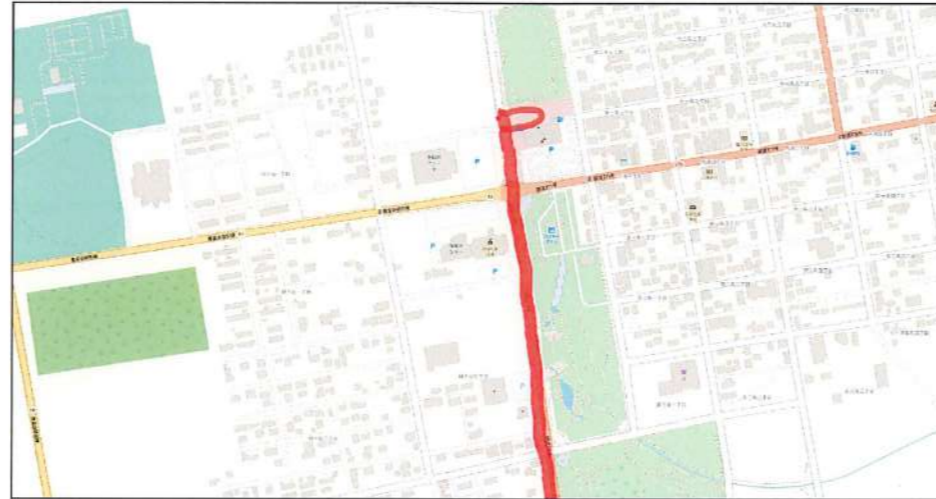
○運行ルート

路線経路 (全体)



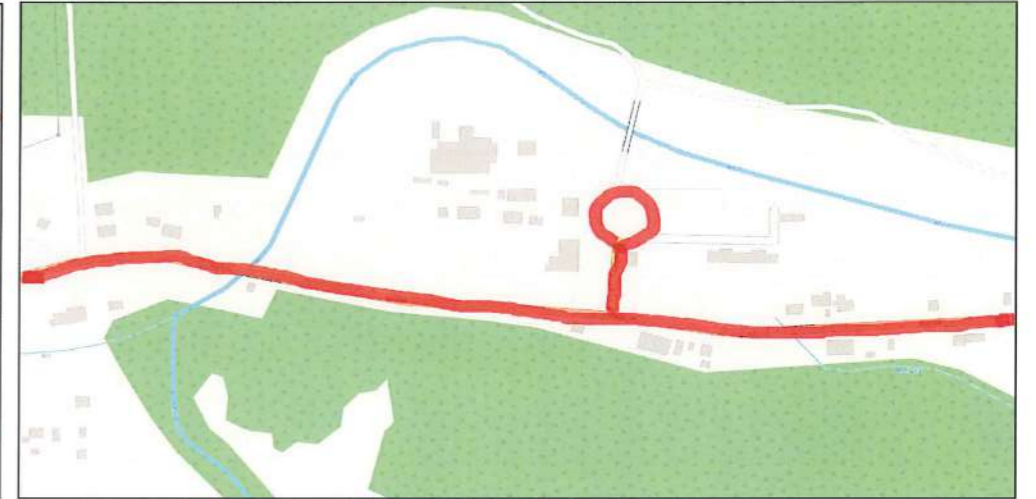
©OpenStreetMap

① 浜頓別町



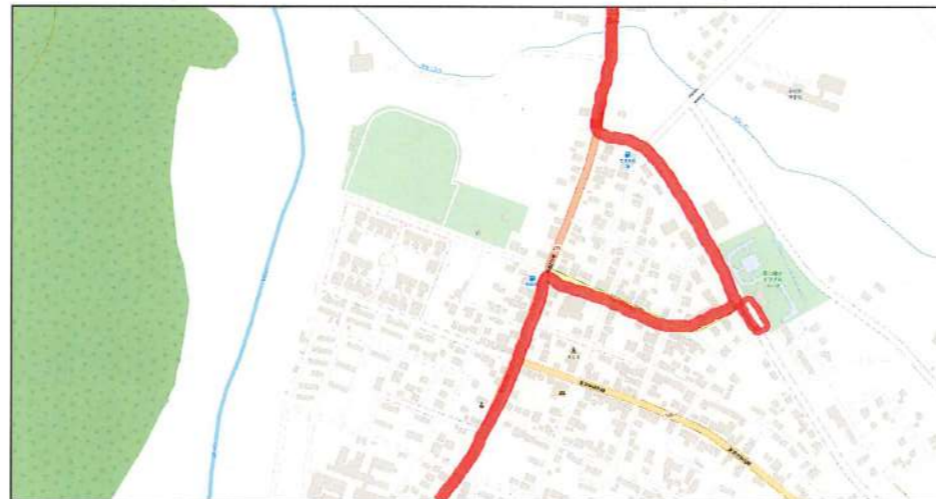
©OpenStreetMap

③ 小頓別



©OpenStreetMap

② 中頓別町



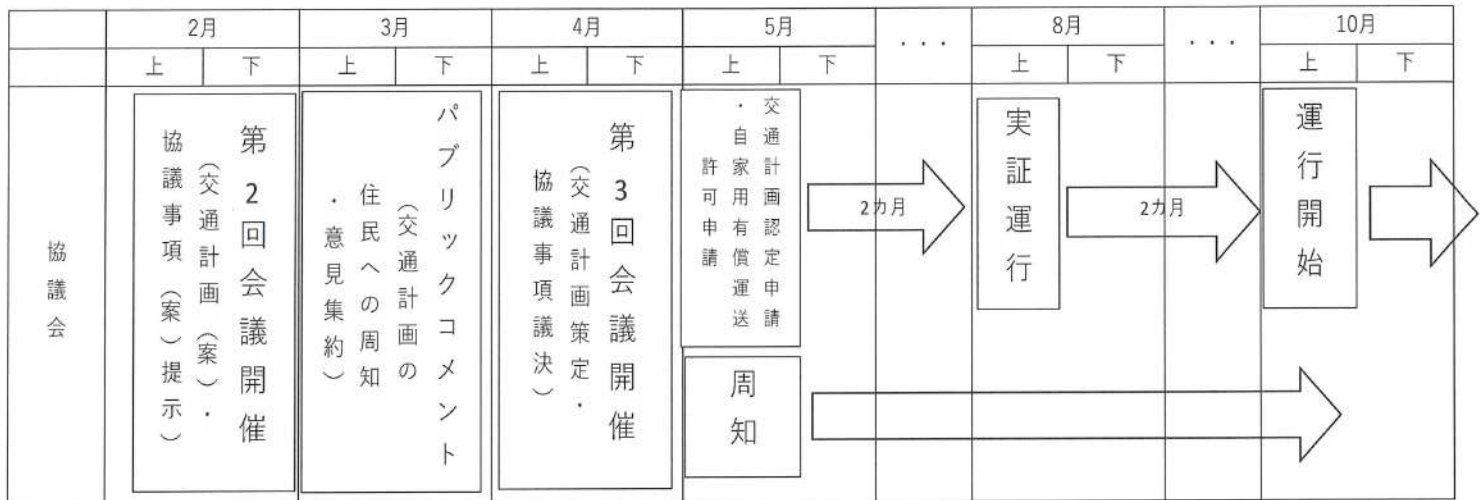
©OpenStreetMap

④ 音威子府村



©OpenStreetMap

今後のスケジュール



周知方法

1. 町広報誌へのチラシ折り込み
※実証運行に関して、本格運行に関してそれぞれ複数回実施
2. 各バスターミナル及び停留所へのポスター掲示
3. JR 駅構内へのポスター掲示
※可能であれば音威子府駅だけでなく名寄駅や旭川駅等にも掲示
4. 天北宗谷岬線、天北号及びえさし号車内へのポスター掲示
5. 住民説明会の実施